

特集

智頭歩き

Vol.1 智頭宿



今回の案内人



福本昭夫さん(左)と河村集司さん(右)。どちらも智頭町観光ガイドを20年以上務める大ベテラン。2人は智頭宿まちづくり協議会でも活動している。

「近くの「知らなかった!」を探しに

もう一度智頭、見てみませんか?」

新型コロナウイルスが流行し始めて半年と少し。大きく生活のスタイルが変わり、気軽に遠出ができない日々を徳劫あつうに感じている人もいるのではないだろうか。

こんな時だからこそ、見慣れている、見たことがある場所を改めて見つめ直す機会かもしれません。普段通らない道をあえて通ってみたり、詳しい人に案内してもらったり…。見直し方は様々ですが、もしかするとすぐ側にあつた新たな発見に出会えるかもしれません。智頭、歩いてみませんか?

第1回となる今回は、町でも有名な観光エリアの1つ、智頭宿を取り上げます。今回案内を快諾してくださったのは、智頭宿のベテランガイドのお二人です。

「ガイドを始めたころは古い民家とかがいっぱいあってね、取り壊しとか建て替えてなくなる度に案内するコースを変えた。当時はいろんなツアーをやったなあ。」と当時のことを聞きながら案内していただきました。

そんなベテランガイド二人がおすすめするスポットは、「中町公民館」と「下町公民館」。建てられた時から、役割は変わっても建物自体は変わっていない史跡の1つだそうです。

智頭宿の魅力について聞くと「時の流れにつれて姿や名前が消えてしまうものも多い。けれども、路地裏に入ってみたりして探してみるとその痕跡がすかに残っているものもある。そういうところが面白いところ」と語られました。是非、皆さんも探索してみたいかがでしょうか。